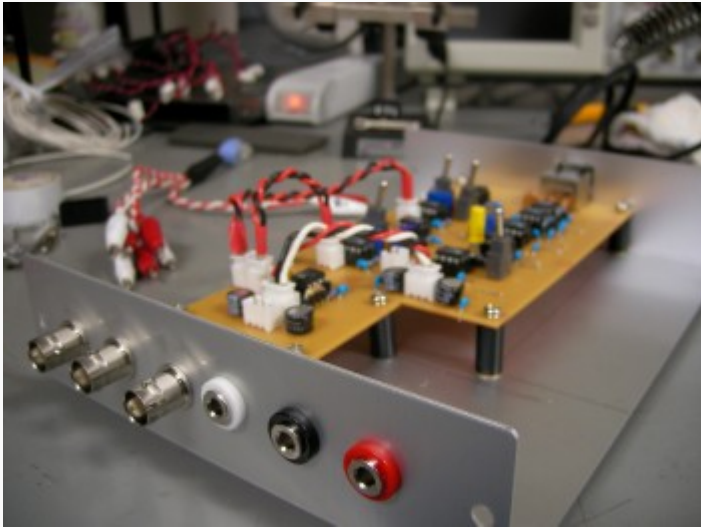
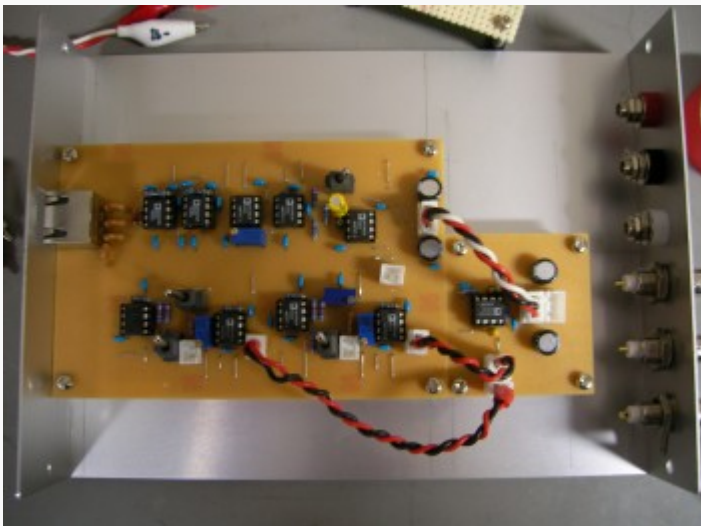


タメ口の配達員

今日は、Analog FLL ver2.0の箱詰めと少々改良をしていました。
午前中から技官の石川さんに手伝っていただいて、回路を入れる箱の寸法を決めて、
どこをドリルで穴を開けるなどを決めて、ドリルでネジ穴やDC電源のコネクタ、BNCコネクタの穴を開け、
LANのジャックの部分のをきれいに削り、完成しました。
石川さん貴重をお時間ありがとうございました。



BNCは左からI-Vの、 -Vの、 Vout、 残りはDC電源コネクタ



少し配線が足りないけど、ひとまず完成。

いつもパターン図を書くときや、回路が完成して、最後にスペーサの穴を開けるときには研究室のドリルを使うんだけど、けっこう穴開けはアバウトで、穴が開けばいいやくらいの気持ちでやってたけど、
やっぱり専門の方は違うね。しっかり寸法測って、ドリルがぶれないように最初にへこみをつけたりと、
しっかりと作業する。
けれど、この細かく一見するとめんどくさい作業のおかげで、出来は非常によくなる。
見習わないとな。

明日は先生と小山さんと先端研にてHi-Tcの実験。
2人の会話についていけるように頭をフルに使うように努力しよう。
以上。